

埋込LAN用モジュラーコンセント [CAT5E : NDG8078] [CAT6 : NDG8088]

工事店様へ

施工前に必ずこの施工説明書をお読みください。
施工終了後は、この取扱説明書を施主様にお渡しください。

安全上のご注意



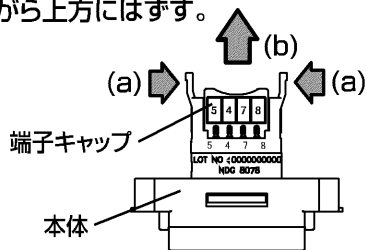
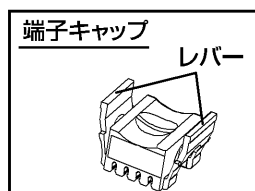
注意

- 市販の110ブロック専用圧接工具は使用できません。付属端子キャップにて結線してください。
- 1000BASE-T [CAT5E] 1000BASE-T/TX [CAT6] 伝送の配線は電力配線と15cm以上の離間距離を設けてください。伝送不良が発生する原因になります。
- 同一のケーブリングシステムにT568AとT568Bのピン配列を混在しないでください。
- 8極8心以外のモジュラプラグを差し込まないでください。モジュラジャックのコンタクトばねを変形させる恐れがあります。

結線方法

① 端子キャップを本体からはずす

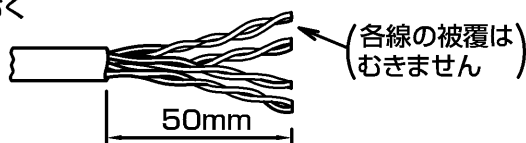
- 付属端子キャップの左右のレバーを内側に押す。
- 左右のレバーを押しながら上方にはずす。



② ケーブルの外被をむき、撚りをもどす

適用電線：AWG22～26(φ0.65mm～φ0.4mm)の単線
およびより線の「UTPケーブル」

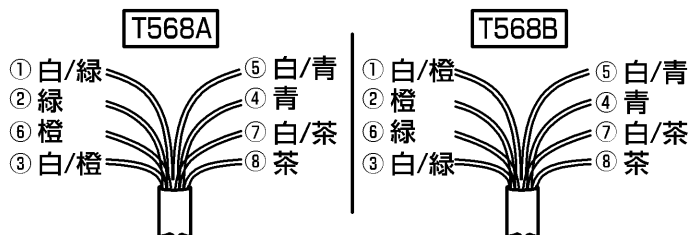
(a) 外被をむく



※電線を傷つけないように外被をむいてください。

(b) 撚りをもどす

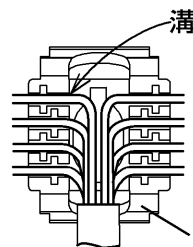
下図のように左右に分けて撚りをもどしてください。



※外被の中まで撚りをもどすと伝送不良の原因になりますので撚りをもどしすぎた場合は、撚りを加えてください。

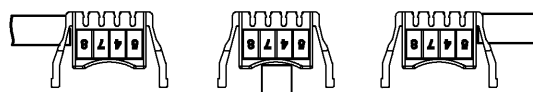
- 電線を端子キャップ側面の色表示に合わせて溝にはさみ込む
(※電線は必ず端子キャップ側に取り付けてください。)

	T568A	T568B
1	白/緑	白/橙
2	緑	橙
6	橙	緑
3	白/橙	白/緑



	T568A	T568B
5	白/青	
4	青	
7	白/茶	
8	茶	

- 結線は下図3方向からできます。

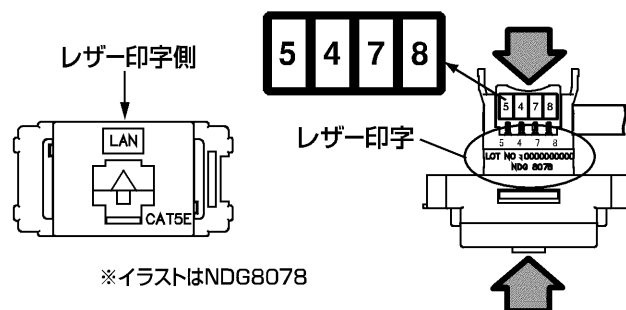


※ケーブル外被の根元から溝までの配線長を20mm以下にしてください。

- 端子キャップからはみ出た電線をニッパー等でカットする
(※できるだけ根元部分でカットしてください)

- 端子キャップの方向を合わせ、本体に最後までしっかりと指で押し込む (※本体の刃が被覆を切り心線と接触します。)

※端子キャップには方向性があります。
本体のレーザー印字側に端子キャップの「5 4 7 8」側を合わせてください。

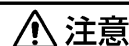
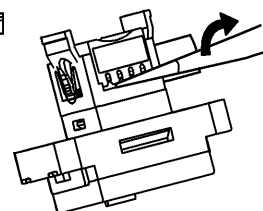


※イラストはNDG8078

再結線する場合

- 左右のレバーを内側に押しながら、端子キャップをはずしてください。

はずれない場合は、端子キャップと本体の間に1mm位の隙間ができるまではずした後、その隙間にマイナスドライバーを差し込み、両側を交互に回転させながら少しずつはずしてください。



注意

- 結線された電線を引っ張り、端子キャップをはずさないでください。本体の破損や本体刃の曲がりによる伝送不良が発生する原因になります。

この取扱説明書は お読みになったあとも必ず保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan